



衆議院議員

自民党政調副会長 元農水・環境副大臣

小里やすひろ

おざと

後援会・自民党支部報
衆議院議員小里泰弘後援会
自民党鹿児島県第三選挙区支部
鹿児島事務所
鹿児島県薩摩川内市平佐1丁目10
TEL 0996-23-5888
FAX 0996-23-7111

決める。進める。結果を出す。地元 湧水町と共に。
小里泰弘は、町・県と一体となって郷土の事業を力強く推進中です。

地域を元気に。小里やすひろのチャレンジ トピックス 2021

1.川内川治水を徹底推進 阿波井堰改築、河道掘削、かわまちづくり

平成18年の北薩豪雨以来、小里泰弘は、地域と一体となって川内川治水を徹底推進。ライフワークとして、さらに安全安心な恵みの川を目指して取り組んでいます。

- 川内川河道掘削事業：栗野地区、永山地区、般若寺地区、鶴丸地区等
 - 阿波井堰改築事業（平成〇〇年完成）
 - 築堤事業：般若寺地区等
 - 轟地区かわまちづくり事業（平成〇〇年完成）
 - 桶寄川掘削・堤防かさ上げ事業等
- 【川内川事業費】令和3年度70億円（補正予算を含む）



阿波井堰改築着工式で



鶴田ダム再開発完成式で

2.川内川治水のかなめ 鶴田ダム再開発事業が完成 抜本的治水が一巡

鶴田ダム再開発事業が令和元年1月完成。平成18年以来1400億円余を投入し、小里泰弘が地域と一体となり進めてきた川内川の豪雨被害対策事業が一巡しました。

3.大型木材加工施設の整備を推進、国による補助事業で支援

栗野工業高校跡地に三菱地所による大型木材加工施設の建設が決定し、林野庁の補助事業で支援。ツーバイフォー部材や集成材の製材、加工、製造、組み立て、販売を行います。令和3年度中に操業開始予定、従業員約100人を予定。【国庫補助金】24億7400万円



自民党国土交通部長として

4.硫黄山噴火対策一作付け再開へ。国の補助事業で支援

転作支援に続き、「水質監視機器」及び「取水ゲート自動閉鎖施設」設置で稲の作付け再開を支援。事業期間：令和元年10月～令和2年3月 対象地区：中津川・川西・二渡・北方新田地区等、令和2年3月完成。【事業費】5000万円



川内川激特事業竣工式で

5.繁殖雌牛の「増頭奨励金」を継続。畜舎整備も柔軟に支援。

- 増頭奨励金(24.6万円・17.5万円/頭)を継続します。
- 簡易畜舎整備事業：牛舎面積の上限を拡大(13㎡→15㎡)、育成牛のスペース(3㎡/頭)も対象に追加します。
- 畜舎建築時の建築確認申請が原則として不要になります。
- 増頭要件なしの優良繁殖雌牛の導入支援(4万円・5万円)を継続します。
- 家畜排せつ物対策を引き続き充実します。



硫黄山噴火被害を視察

6.県道幸田・栗野線、県道木場・吉松・えびの線・・・改良を支援

県道「幸田・栗野線」、県道「木場・吉松・えびの線」改良事業等、町長、県議、町議さん方と力を合わせて粘り強く推進中です。



子牛セリ市で

地域の声が原動力。週末は地元(湧水町)に帰り フル回転



ミニ集会で



地域の祭り



新春の集い国政報告会で



地域の運動会で



硫黄山噴火対策会議で



湧水町消防出初式で



農業政策意見交換会で



地元診療施設竣工式で



地域の農家で



町制10周年記念式典で

花に水、人に心。小里やすひろの歩み



■衆議院議員連続5期当選 皆様の地元の代議士として

- 昭和33年霧島町生まれ。
- 霧島中、鶴丸高、慶応大学
- 野村證券で生きた経済を学ぶ。
- 労働大臣秘書官、震災大臣秘書官、総務庁長官秘書官等務める。
- 平成17年衆議院議員初当選。以来、連続5期当選。
- 薩摩川内市隈之城町在住



衆議院本会議で

■災害と闘う

日本一の治水事業を実現 川内川・米ノ津川が恵みの川へと

平成18年の北薩豪雨災害を受けて、小里やすひろは、築堤、掘削、分水路、ダム再開発、かわまちづくりなど、技術の粋を尽くした「日本一の治水事業」を実現。暴れ川が穏やかな「恵みの川」へと変貌しつつあります。



谷垣財務大臣を現地に案内 (平成18年7月)

東日本大震災対策を主導

当選二期目、東日本大震災に際し、小里やすひろは、自民党震災対策プロジェクトチーム座長に抜てきされ、幾多の現場視察をふまえ、避難所対策から復旧対策まで577項目の対策を民主党政権に提案。その多くが実行されました。



被災地を視察(平成21年3月)

口蹄疫と闘う



豪雨災害対策に



鳥インフルエンザに

赤潮被害対策に



新燃岳噴火対策



台風被害対策に



■夢と希望の持てる農山漁村へ

自民党農林部会 部会長として 失われた農政を取り戻す

当選三期目、民主党から政権を奪還し、自民党の農政の責任者として農業予算を回復。「農地・水・環境保全向上対策」、「飼料米制度」、「畜産増頭対策」、「六次産業化」等、新農政の指針を示しました。



自民党農林部会を指揮 (平成24年12月～)

農業・農村、健保を守る TPP決議をリード

TPP交渉に際し小里やすひろは、安倍総理と正面から向き合い、農業重要五品目や健康保険制度など「国益を守る決議」を策定し現場や国益を守る切り札となりました。



予算委員会で安倍総理と討論(平成25年3月)

農水副大臣・衆議院農水委員長 -現場本位の農政を推進

中山間地農業、小規模農業対策、畜産対策...現場本位の農政を推進。



衆議院農林水産委員会で答弁 (平成30年9月～)

鳥獣被害対策に。ジビエ振興議員連盟を設立

ジビエ(鳥獣肉)利用振興議員連盟を設立。議連幹事長として推進。



ジビエ試食会で

■環境副大臣・内閣府副大臣 震災復興や原子力防災に



原子力防災訓練を指揮

環境国際会議を主催

■政権奪還の最前線に 党副幹事長として



予算委員会で(平成22年2月)

■コロナと闘う

小里やすひろは、コロナ対策チームメンバーとして現場や生活を支援する対策を推進。

- 持続化給付金
- 中小企業資金繰り支援
- 雇用調整助成金
- 学生支援緊急給付金
- 医療提供体制の充実・強化、医療関係者支援
- 子育て世代支援給付金
- 農林漁業者経営継続補助金
- 観光・飲食業需要喚起支援策
- ワクチン接種体制整備等



地域の皆さまと意見交換会 (令和2年4月)

■自民党国土交通部会長として

道路づくり、まちづくり、観光振興、防災...与党の責任者として先頭に立って推進。



国土交通部会を指揮 (令和元年9月～)

現在の主な役職

- ・自民党政調副会長
- ・自民党地方組織・議員総局長
- ・自民党道路調査会副会長
- ・自民党農林食料戦略調査会副会長
- ・東京一極集中打破議員連盟幹事長
- ・西回り自動車道建設推進議員連盟幹事長等

小里やすひろはこんな男

信条 花に水、人に心	スポーツ 剣道・野球
趣味 釣り、読書、政策	尊敬する人物 西郷隆盛
好きな食べ物 たまご、コロッケ	愛読書 西郷南州翁遺訓

小里やすひろの五つの全力

- ①新型コロナウイルス対策を推進しつつ、経済再生を確かなものにします。
- ②生涯安心できる医療・介護・年金・子育て制度を確立し、誰もが活躍できる人生100年社会を創ります。
- ③夢と希望の持てる農林漁業と観光を推進し、元気な地方を創生します。
- ④防災・交通・物流・通信インフラの整備で安全で豊かな暮らしを創ります。
- ⑤国際社会に貢献しつつ日本の平和と国益を守ります。



頼もしい人格者

小里 泰弘
連合後援会長
前薩摩川内市長
岩切 秀雄

「小里さんは、決して人を悪く言わず、引き受けたことは誠実に実現する。頼もしい人格者です」

